



色の意味を知ろう。

それぞれの色には意味があり、その意味を知ること、色からのエネルギーを意識することができます。ここでは、代表的な10色の色の意味を紹介します。

赤色
Red

情熱、欲望、勢い、嫉妬、怒り
Passion, Desire, Energy, Jealous, Anger

【意味の説明】

刺激的で情熱、意欲的でやる気を象徴する色です。躍動的で力強く、前向きという意味をもち、やる気を促す色でもあります。一方では嫉妬や怒りなどのマイナスな意味も併せもっています。

橙色
Orange

社交、楽観、至福、偽善、利己
Sociable, Optimistic, Bliss, Insincere, Self-confident

【意味の説明】

野菜や果物によく見られ、食卓にもよく登場する橙色ですが、陽気で開放的、社交的な色です。乗り気でなくても気分を高められる色ではありますが、ポジティブが反転して偽善で利己的といった意味もあります。

黄色
Yellow

知性、喜び、光、不安、混乱
Acquired knowledge, Joy, Sunlight, Tendency, Confusion

【意味の説明】

知性や好奇心を表す色ですが、明度が高いため心をウキウキさせる色でもあります。遠方でも目に留まりやすので注意喚起の色として利用されていますが、甘えや混乱を表すこともあります。

Green

緑色

Green

自然、成長、調和、富、嫉妬
Nature, Growth, Balancing, Money, Envy

【意味の説明】

自然や木々のイメージからも想起できる緑色は、くつろぎや、やすらぎ、調和といった意味をもちます。しかし、反転的でもある富への執着や嫉妬などといった意味ももち併せています。

Blue

青色

Blue

誠実、秩序、コミュニケーション、権力、冷静
Faith, Peace, Communication, Authority, Cooling

【意味の説明】

誠実や秩序、決まった範囲から離れず、真面目で保守的といった意味があり、沈静化させる働きもあります。しかし、冷静沈着ゆえに柔軟性に欠け、冷酷といった意味合いも含まれます。

Purple

紫色

Purple

感性、精神、慈愛、傲慢、未熟
Sensitivity, Spirituality, Humanity, Arrogant, Immaturity

【意味の説明】

相反する赤色と青色が混ざった紫色は、感性の象徴で、勘を鋭くさせ、繊細にさせます。また、高貴で精神性の高さも表しますが、表裏一体の関係で、高貴ゆえの傲慢さや未熟さといった意味も併せもちます。

Black

黒色

Black

高級感、神秘、強さ、憂鬱、悲哀
Formal, Mysterious, Strong, Depressing, Sadness

【意味の説明】

フォーマルな高級感や神秘的でかつ魅力的、そして反発心を備えた強さを表します。しかし、光を完全に吸収する闇を連想させる黒色は、憂鬱や恐怖を伴う悲哀などのネガティブな意味もあります。

Pink

桃色 Pink

愛、親切、穏やか、不安定、依存
Love、Caring、Calming、Over-emotional、Dependence

【意味の説明】

愛情や親切心を意味します。また、情緒的に穏やかで優しい気持ちの象徴なので、リラックス効果も考えられます。しかし、精神的な不安定さや感情面が先立って依存といった意味もあります。

White

白色 White

潔白、平等、献身、不毛、かい離
Innocence、Equality、Self-sacrifice、Sterile、Isolated

【意味の説明】

潔白、純粹、清潔といった意味をもちます。また、平等を象徴することから奉仕や献身といったこともイメージさせますが、その一方で、無機質なために不毛やかい離的といった意味もあります。

Brown

茶色 Brown

安定、安らぎ、平静、退屈、頑固
Approachable、Comforting、Composure、Boring、Lack of humor

【意味の説明】

自然界の大地の色を連想することから、安定や快適な安らぎ、落ち着き、そして伝統などといった意味があります。一方で、ユーモアに欠け、退屈で、頑固といった意味も併せもちます。

ご紹介した色の意味をふまえ、例えば、実生活の中でそれぞれの色を見たり、身につけたり、食べたりして、各色の効果的な活用を実践してみてください。【編集部より】

情報参照元 (P16 - P18)

「日本カラーネットワーク協会」
『特定非営利活動法人 色彩 NPO 日本カラーネットワーク協会』では、須貝ミサオ理事長のもと、色彩セミナーやワークショップ、色彩調査や提案、色彩ボランティアなどの様々な活動を行っている。
「日本カラーネットワーク協会」のホームページ：www.npo-jcna.or.jp

「enliven」
オーストラリアのパースにて、カウンセラーのニコール・ダウニー (Nicole Downey) さんが、オーラソーマを主としたカラーセラピーのカウンセリングを行っている。ニコールさんのインタビューは、本誌 P12 - 13 に掲載。
「enliven」のフェイスブック：Enliven Natural Therapy